

## 平成 26 年度 政務活動のあらまし

民主・改革ネット  
幹事長 いながわ貴之

### ●はじめに

今期最後となる平成 26 年度は、議員一名が会派を離脱したため 6 名で会派を構成し 10 月の区議補選で一名の議員が会派に加わり、最終的には 7 名の会派構成で活動してまいりました。毎年開催している区内団体等との意見交換会や区長への要望提出、東京国際空港（羽田空港）の増便に伴い品川区上空が飛行ルートになるため市街地空港である福岡空港の視察や産業コンテンツ、水辺の活用等の視察で福岡市行政へのヒアリングを実施した他、各議員が行政を取り巻くそれぞれの課題に問題意識を持ち調査研究を行い次年度に向けた政策提言に活かした一年でした。

### ●調査研究・研修活動等

福岡空港の視察では、首都圏空港の機能強化のため品川区上空が飛行ルートになるため、騒音調査を始め国土交通省航空局からのヒアリングや現地視察を行った。品川区における交通の利便性はさらに向上すると考えられる。一方では、航空機の騒音、落下物、振動等への対策等が必要と考える。

地域の賑わいを創出するための産業コンテンツや水辺の活用についてヒアリングを行った。在住のアーティストや IT 関連の業種と連携して、地域の活性化の一端を担っていることや水辺の活用では、水上バスを運行し市内の拠点を結ぶことにより回遊性をもたせるなどの取り組みをしている。品川区においても運河の利用を推進する必要性があると考えます。

一方で各議員の問題意識の中で「子育て」「福祉」「ユニバーサルデザイン」「地域活性化」「議会改革」「食育」「防災対策」等の講演会や研修会へ積極的に参加、視察を行った。

### ●区民・地域団体から意見聴取

区内各種団体との意見交換会の場を設け政策要望の聴取や町会・自治会、商店街、任意団体、スポーツ団体、民謡団体等の幅広い団体が主催するイベント等に積極的に参加し、それぞれの団体が抱える課題等に共通の問題意識を持ち、ご意見ご要望を聴取することに努めました。聴取した要望等について会派において取り纏めを行い、平成 27 年度の会派予算要望書を区長に提出した他、各議員の質問等に活かした。

### ●おわりに

会派メンバーが持つそれぞれの得意分野を最大限に引き出すため、各施策で成果を上げている先進行政の視察や研修会、講習会に積極的に参加することや、区内の幅広い団体や区民からの意見聴取を積極的に行い施策の実現をすることを念頭に入れ今後も活動してまいります。